

東海カード[®]会員だより

2009年11月20日発行

各支部総会・校友会(同窓会・後援会・白鷗会各会員を含みます)日程(予定)

…詳細は各担当事務局・または校友課へ…

2009.10.28 現在

1. 12月 5日 (土) 同窓会大阪支部総会
12:30～ 大阪キャッスルホテル
2. 12月 5日 (土) 同窓会新潟支部総会
3. 2010年 (土) 第85回東京箱根往復駅伝競走応援(～1/3)
1月 2日 (東京・神奈川各応援地点にて。
詳細は後日同窓会ホームページに掲載します)
4. 1月23日 (土) 愛媛県学園校友会役員会
18:00 伊予鉄会館
5. 2月20日 (土) 同窓会町田支部総会
15:00 ホテルラポール千寿閣
6. 2月27日 (土) 同窓会茨城支部総会・懇親会
17:00～ 三の丸ホテル
7. 3月13日 (土) 同窓会三多摩支部総会
17:00～ 望星学塾

提携協力店募集のお知らせ

東海カードでご利用頂ける独自の協力店は、会員の皆様のご協力により全国458店舗・施設に及んでおります。(2008.7.2 現在)

東海カードをより価値あるものにするために、引き続き皆様に協力店の募集をお願いしております。詳細は同窓会事務局までご連絡をお願いします。

東海大学ネットをご活用ください

- ・生涯メールアドレス(転送専用)の利用
- ・登録会員に対する情報の登録・公開、会員の検索とメッセージ送信
- ・詳細は以下のURLを参照ください。

http://www.u-tokai.ac.jp/graduation/t_net/index.html

インターネットホームページについて

URL : <http://www.tokai.ac.jp/kouyu/> (校友会)

<http://www.pr.tokai.ac.jp/kouenkai/> (後援会)

<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/> (同窓会)

同窓会・校友会・後援会ではホームページを開設しております。会員の皆様からの情報をもとに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご希望をお寄せ下さい。事務局までお気軽にお問い合わせいたします。

東海大学歴史点描

最先端の現場を担う人材を 高輪の電気通信技術者教育

電気通信技術者養成学校「電気通信工学校」として始まった。当時は、松前重義が中心となって開発した無装荷ケーブル方式による電信電話網の整備計画が進むなど電気通信技術が急速に発展。一方で、生産現場を担う人材は慢性的に不足していた。

そこで立ち上がったのが、松前、梶井剛らのちに東海大学を設立する逓信省の技術者たち。メーカーや技術者から寄せられた寄付をもとに、通信機器の製造や運用に従事する人材を育成する学校を設立した。

初代校長には逓信省工務局電話課長などを務めた小船井敬吉が就任。企業から寄付された最新の機器を使った実習を多く組み込んだ、実践力を重視したカリキュラムを持つ学校が誕生した。

「学生は各地の電気店の跡継ぎや、社会人経験者が多かった」と44年卒業の山田壽松は語る。そのほかにも逓信省の各地方局から選抜された技術者が、最新技術を学ぶために多く通っていた。松前をはじめ逓信省や企業の技術者が行う授業は、どれも最先端のものばかりだった。

44年には、東海大学の前身である航空科学専門学校と合併。発展が期待されたが、45年に太平洋戦争が終わると、高輪校舎も苦難の日々を迎える。48年には東海高等通信工学校に改組。63年には東海大学短期大学部電気通信科となり、通信工学、電子工学、電波通信の3コース制を導入した。変遷を重ねる中でも「創立の理念を守ろうと苦心を重ねた」と教授を務めた相馬正樹は記す。

60年に東海高等通信工学校に入学した立石和雄は「社会人経験者も多く、向学心に燃える学生が多かった。小船井校長の“校長数学”をはじめ実用的な科目が多く、みっちり鍛えられた」と振り返る。

短大時代、無線通信士の養成を目指す電波通信コースでは、企業の協力を得て東京湾内でカッターボートによる海洋訓練を開講。その後タンカーで実務を経験する海洋訓練も導入された。

現在は、日本の基盤産業であるソフトウェア開発を担う人材を育成する、東海大学情報通信学部と大学院組込み技術研究科が開設され、短大としての役割を終えた。日本の先端技術を支える実践力ある人材を育成する。高輪校舎の伝統は今も引き継がれている。

東海大学校友会（後援会・白鷗会・同窓会）事務局

東海大学事務部校友課

〒 259-1292 平塚市北金目1117

TEL 0463-58-1211 (内 2385)

E-mail koyukai@tokai.ac.jp